

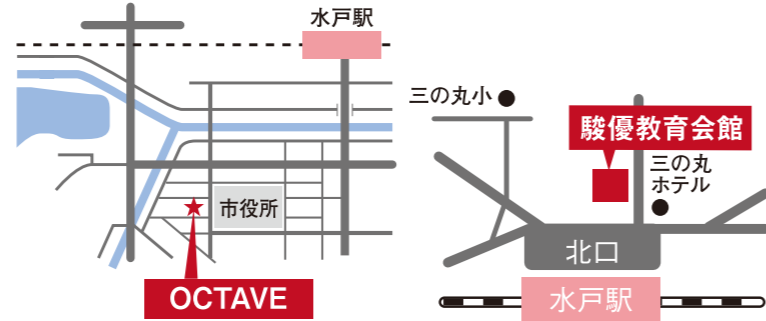
研修の開催について

コロナの状況を鑑み、会場とオンラインの2つの参加方法をご用意しました。会場に参加される場合も万全の感染対策を行いますので、安心してご参加ください。オンラインにつきましては、初めての方でも参加しやすいよう、マニュアルの配布などサポートを行っておりますので、お気軽にご相談ください。たくさんの方のご参加をお待ちしております。



研修会場

- 12/5 12/11 12/12
貸切りイベントスペース **OCTAVE**
水戸市中央2-8-8 アシスト第2ビル8F
- 12/19
駿優教育会館
水戸市三の丸1-1-42



お申込みについて

下記QRコードから、もしくはFAXでお申込みください

Googleフォームからお申込み



オンライン研修について

オンライン研修はZOOMを使用して開催いたします。

- ・インターネットに接続できる環境、パソコン、タブレット、スマートフォンなどをご用意ください。
- ・研修当日までに「ZOOM」アプリを、ダウンロードしてください(App Store、Google Play等)。
- ・「ZOOM」アプリについての詳細は、ZOOMのホームページをご確認ください。

- 1 参加申し込み**
メール、FAX、Facebook等で参加申し込みください。
- 2 申し込み完了のご連絡**
事務局から申し込み完了のご連絡をいたします。
※3日以内に連絡が無かった際は、お手数ですがご連絡ください。
- 3 ZOOM研修への招待メールが届く**
事務局からZOOM研修に参加するために必要なログインURL等が記載されたメールが届きます。
- 4 研修当日に届いたURLから研修に参加**

FAX申込記入欄

※切 開催日の2日前

参加者氏名 または 代表者氏名			事業所名		
連絡先	メールまたはFAX (オンラインはメールのみ受付)		電話番号		
参加する日に○をお願いします					
12/5 13:00-15:00		12/5 15:00-18:00		12/11 15:00-18:00	
会場	オンライン	会場	オンライン	会場	オンライン
12/12 14:00-16:00		12/12 14:00-16:00		12/19 17:00-19:30	
会場	オンライン	会場	オンライン	会場	オンライン

参加申込先
お問合せ先

いばふく事務局 茨城から福祉で世界を元気にするプロジェクト
TEL:029-259-9292 [いばらき中央福祉専門学校 内]
※ご記入頂いた個人情報、当該事業実施目的以外には使用いたしません。

FAX:029-259-9293

https://www.ibafuku.com 公式HP QRコード→



いばふく 万博 2020

12/ 5sat.11fri.12sat.19sat

未来の福祉がわかるかも!?



いばふく万博 2020

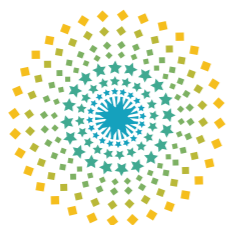


福祉に投じる 5つの視点

今年度からの新企画「いばふく万博」。2020のテーマは「未来の福祉がわかるかも!」です。福祉と関わる重要かつ最新の5つの視点▶地域デザイン／健康マネジメント／世界の現状／最新テクノロジー／エンターテインメント／を投げかけます。講師陣には、エネルギーな「へんしんっ」の達人の方々をお呼びしました。先の見えない社会の中で、これからの福祉は、多様な世界と接点を持ち、視野を広げることがますます求められます。未来はまだ決まっています。 “へんしんっ”すれば、未来は楽しい♪
by コバコネ



12/5 13:00-15:00
会場 オクターヴ [水戸市中央2-8-8アシスト第2ビル8階]



Community Design 福祉を “地域づくり”の 視点で捉え直す



地域包括ケアで グッドデザイン賞受賞

猪狩 僚 IGARI Ryo いわき市役所
1978年、福島県いわき市生まれ。大学卒業後、ブラジル留学を経て、2002年、いわき市役所入庁。財政課、行政経営課を経て2016年、地域包括ケア推進課で、死をタブー視しないコミュニティデザインプロジェクト「igoku」を立ち上げる。2019年グッドデザイン賞受賞。現在、介護保険課。



12/5 15:00-18:00
会場 オクターヴ [水戸市中央2-8-8アシスト第2ビル8階]



Health Management これからの社会の 「健康」の担い手は 誰なのか?



東大+ハーバード出身の ドクター起業家による 「ヘルスマネジメント」

山本 雄士 YAMAMOTO Yuji (株)ミナケア代表取締役社長
東京大学医学部を卒業後、循環器内科、救急医療等に従事。その後ハーバードビジネススクール修了を経て、現在、企業の健康経営などをデータ活用で支援する投資型医療の会社を経営するかたわら慶應義塾大学非常勤講師を兼任。病気にさせない医療の実現に向けて産業創出や政策提言等を国内外で行う。教育活動として、山本雄士ゼミを主宰。日本内科学会認定内科医、日本医師会認定産業医、2014年日本起業家賞受賞。



僕らが元気で長く生きるのには、本当はそんなにお金はかからない

17:00-18:00 トークセッション 猪狩 僚 × 山本 雄士

12/11 15:00-18:00
会場 オクターヴ [水戸市中央2-8-8アシスト第2ビル8階]



World Report 世界の生々しい現状を知り、 日本の福祉から 世界にできることを見出す



国境なき医師団が赴く、 活動地のリアル

小林 信久 KOBAYASHI Nobuhisa 国境なき医師団
1975年、埼玉県越谷市出身。2015年より国境なき医師団(MSF)に参加。2016年1月から約2年間パキスタンにて、また2018年9月から10月までパレスチナ・ガザ地区にて活動。2017年11月よりMSF日本事務局に勤務。現在はMSFジャパン・イノベーション・ユニットに所属。人事を中心とした組織システムの設計を担当している。

12/12 14:00-16:00
会場 オクターヴ [水戸市中央2-8-8アシスト第2ビル8階]



High Technology 医療の最先端技術を知り、 技術面から医療・福祉の 連携方法を導く



医療と福祉を つなぐ VR・5G・オンライン医療

杉本 真樹 SUGIMOTO Maki
医師 医学博士 / 帝京大学冲永総合研究所 特任教授
Innovation Lab 室長 / Holoeyes株式会社 COO CMO
帝京大学病院外科、国立病院東京医療センター外科、米国カリフォルニア州退役軍人局Palo Alto病院客員フェロー、神戸大学大学院医学研究科特務准教授、IUHW准教授を経て、(株)Mediaccel、Holoeyes(株)を創業、管理医療機器「Holoeyes MD」を上市させる。2014年Apple社より世界を変え続けるイノベーターに選出。

12/19 17:00-19:30
会場 駿優教育会館 [水戸市三の丸1丁目1-42]



Entertainment 「うんこで救える命がある」 ゲームアプリで大腸がん啓発 何が人を救うのかを考える



19歳で人工肛門 うんこ学会のエンタメ医師

石井 洋介 ISHII Yosuke 日本うんこ学会会長
株式会社omniheal代表取締役、うちの診療所目黒、秋葉原内科saveクリニック共同院長などを兼任。
2010年高知大学医学部を卒業後、横浜市立市民病院 外科・IBD科医師を経て厚生労働省へ出向、デジタルハリウッド大学大学院を卒業し現職へ。